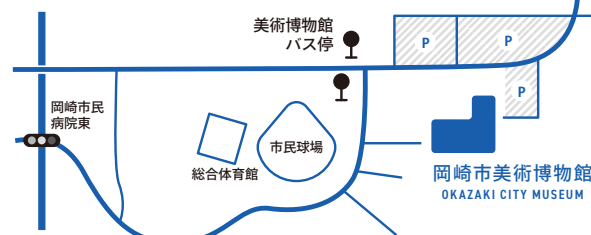


ABOUT 当館について

自然豊かな岡崎中央総合公園の一角に位置する当館は、1996年7月6日に開館しました。以来、地域の歴史を伝える資料を収集、保管、調査、研究するとともに、美術、歴史、工芸など多様なテーマによる展示活動を行っています。

栗生明氏の設計による当館の建築は、屋上から立ち上がるエントランスのアトリウムを特徴とし、透過性の高いガラスにより自然環境との一体化を目指しています。

DIRECTIONS アクセス



至国道1号
住所 444-0002
 愛知県岡崎市高隆寺町峠1
 岡崎中央総合公園内



- バス** 名鉄「東岡崎駅」バスのりば「中央総合公園」行き乗車、「美術博物館」下車徒歩5分
- お車** 東名高速「岡崎インター」から約10分

HOURS 開館時間 10:00~17:00
 ※最終の入場は16:30

HOLIDAY 休館日 月曜日・年末年始
 ※月曜日が祝日の場合はその翌平日が休館
 ※展示替え中は臨時休館します

TICKETS チケット

展覧会により異なります

※岡崎市在住・在学の小中学生は無料(証明できるものを提示)
 ※各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料

◆年間パスポート [Museum-pass]
 購入日から1年間何度でも観覧できるパスポート
 一般3,000円 / ペア2,000円 / 学生2,000円

◆リミパス [Limi-pass]
 美術博物館で開催の各展覧会限定フリーパス
 ※詳しくは各展覧会の詳細をご確認ください。

NOTICE ご注意ください

- 展示作品にはお手を触れないようお願いします。
- 展覧会によっては展示室内での写真撮影をご遠慮いただいております。
- 作品保護のため、展示室内では鉛筆以外の筆記用具の使用はご遠慮ください。
- 展示室内では携帯電話、スマートフォンはマナーモードにし、通話はご遠慮ください。
- 都合により展覧会の内容、会期を変更する場合があります。

岡崎市美術館

TEL: 0564-28-5000 / FAX: 0564-28-5005
 www.city.okazaki.lg.jp/museum/



OKAZAKI CITY MUSEUM

休館

開館30周年記念コレクション展
窓—そこに介在するもの

7/4(土)～9/13(日)

※7/6(月)は無料開館

※8/3(月)～7(金)は展示替えのため休館

休館

四季にうたえば
出光美術館名品展

10/17(土)～11/29(日)

休館

KUNISHIMA Seiji
国島征二

12/19(土)～3/14(日)

※12/28(月)～1/4(月)は休館

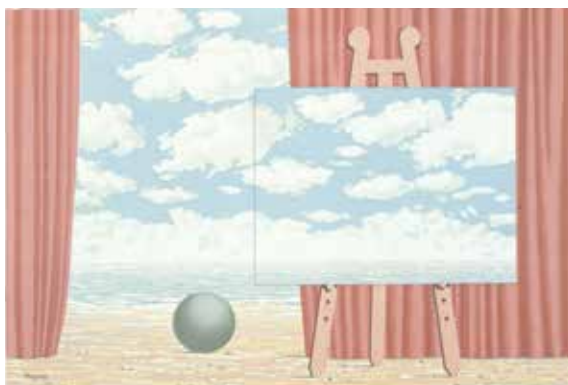
開館30周年記念コレクション展

窓—そこに介在するもの

7/4(土)～9/13(日) ※7/6(月)は無料開館
※8/3(月)～7(金)は展示替えのため休館

開館30周年を記念して当館の幅広い収蔵品を御披露目いたします。「窓」とは、開口部であり、内と外をつなぐ接点／隔たりです。そして、限定的に光・風・音・香・景色を私たちに提供する装置でもあると言えるでしょう。窓に備わる機能や性質は、美術博物館が持つそれによく似ています。美術博物館は作品や資料と人々をつなぐ接点／隔たりであり、限定的でありながらも様々な情報を享受できる場でもあります。

当館の30年の軌跡を辿りつつ、窓をキーワードとして、シュルレアリスムや現代美術から考古・歴史・民俗資料に至るまで、久しぶりのものや初公開のものなどを中心に大公開いたします。切り取られた枠組みの中で作品や資料を見るということはどういうことか、改めて考える機会を提供します。



ルネ・マグリット 《囚われの美女》(「マグリットの落とし子たち」より) 1968年 当館蔵



太刀 銘有朝 平安時代後期～鎌倉時代前期 当館蔵

初公開

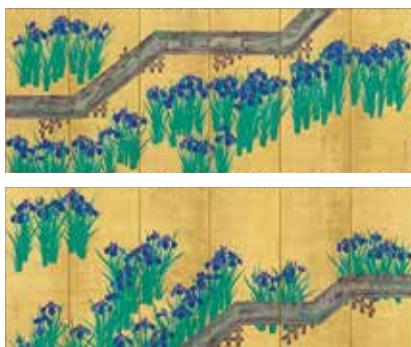
四季にうたえば 出光美術館名品展

10/17(土)～11/29(日)

市制 / 110周年記念
開館 / 30周年記念

春夏秋冬、めぐりゆく季節は古来、和歌に詠まれ、時を超えて愛されてきました。四季を主題にした作品はその美しさで観る者を楽しませただけではなく、作品を通してひとびとは、季節の訪れを告げる自然に思いをはせました。そして、うつりかわる季節の中で生きる喜びを分かちあい、四季折々の楽しみを享受してきました。

本展覧会では、出光美術館の数々の名品の中から選りすぐった、四季にちなむ美術工芸品をご紹介します。和歌に詠まれた名所の風景、咲き誇る花々とそこに集う生き物、自然とともに歩むひとびとの営みなど、さまざまに描かれた四季の表現が一堂に会します。連綿と受け継がれてきた、日本の四季が織りなす美の競演をお楽しみください。



酒井抱一《八幡橋図屏風》江戸時代後期 出光美術館蔵



尾形乾山《色絵定家詠十二月和歌花鳥図角皿 九月》江戸時代中期 出光美術館蔵

KUNISHIMA Seiji

国島征二

12/19(土)～3/14(日) ※12/28(月)～1/4(月)は休館

市制 / 110周年記念
開館 / 30周年記念

国島征二は国内外で活動した美術家です。1937年に名古屋市で生まれ、70年代からアメリカを拠点に活動し、日本とアメリカを中心に世界各地で作品を発表しました。1996年から額田町(現岡崎市)に居を構えて制作活動を行い、2022年に惜しまれながら亡くなりました。石彫によるパブリックアートは広く知られており、ロサンゼルス国際空港に設置された《Stacking Stone》(1983年)をはじめ各地に多くの作品が残されています。

彫刻家として認識されることが多い国島ですが、絵画、アルミニウム合金を素材に用いた積層シリーズ、またライフワークであったWrapped Memoryシリーズなどバリエーション豊かな作品を制作しました。本展は国島のこれまでの作品、絵画や立体など300点以上を紹介するものです。国島征二の美術家としての70年間のあゆみを是非ご覧ください。



国島征二《FUKURO-Black(黒い袋)》1973年 当館蔵



国島征二《Wrapped Memory Bijutsutecho-Jan. March, June 1969》制作年不詳 当館蔵

OKAZAKI CITY MUSEUM 26'

EXHIBITIONS GUIDE

岡崎市美術館
展覧会スケジュール